

国際商業

[特集]化粧品・日用品市場54カテゴリーのシェア攻防戦

セルフ化粧品／セルフ洗顔・クレンジング／女性用ヘアカテゴリー／
ソープ(ボディ・ハンド)／男性用化粧品／オーラルケア／
洗剤(衣料用・台所用)／防虫剤／除湿剤／消臭芳香剤／殺虫剤／
通販化粧品／入浴剤／生理用品／紙おむつ(子ども用・大人用)など

[特別インタビュー]

フルヴィオ・グアルネリ(ユニリーバ・ジャパン代表取締役プレジデント&CEO)

◆PROMOTION◆ 資生堂／カネボウ化粧品／ロクシタンジャポン／レブロン／THREE
ラ・ブレリージャパン

2017年（平成29年）6月1日発行
毎月1回1日発行
第50巻6号通巻589号
昭和43年9月28日第3種郵便物認可

6

2017

Vol.50 No.589



が無いという、貴重な黒髪の持ち主。選考基準である「美しい黒髪」（お手入れの行き届いた健康的なツヤ髪であること）、「ピュア」（自然体で清らかな雰囲気があること）、「元気」（チャレンジ精神旺盛で毎日を精一杯生きていること）に合致する、これからも活躍が期待される15歳だ。

授賞式にはプレゼンターとして、「柳屋あんず油」のイメージキャラクターを務め、第一回同賞の受賞者である女優の川島海荷が登場した。高橋の黒髪を見て、「本当に選考基準にピッタリ。綺麗だし、凛とした雰囲気がある」とコメント。黒髪の魅力を聞かれると、「日本人らしくて、黒髪を誇りに思う。あ

んず油は使いやすいので、今後も健康な髪をキープしたい」と答え

いた。「今まで、ヘアケアに気を使っていたので、受賞は本当に嬉しい」と感激していた高橋も、「黒髪はツヤが目立つて綺麗なので、大好き。これからもケアを頑張りたい」と

話す、川島とヘアケアについて意見を交わしていた。

授賞式では、病気などで髪を失った方へ毛髪を寄贈するヘアドネーションの団体への寄付金贈呈式も実施。5世紀にわたり日本人の髪の毛に寄り添ってきた柳屋本店の熱い想いが感じられ、盛況のうちに幕を閉じた。



大塚製薬

新ブランド「ボディメンテ」の第一弾製品を発売

大塚製薬は、新ブランド「ボディメンテ」を立ち上げ、その第一弾製品としてコンディショニング栄養食「ボディメンテゼリー」(100g・300円)を4月17日に、大塚製薬の通販サイト「オオツカ・プラスワン」、スポーツメーカーの

「MIZUNO SHOP」などを通じて発売した。

ボディメンテゼリーは、大塚製薬大津栄養製品研究所の「腸と栄養」に関する研究および、佐賀栄養製品研究所の「運動と栄養」に関する研究成果を集結して誕生したもの。独自成分の「乳酸菌B240」に加え、「BCAA+アルギニン」「ホエイタンパク」を組み合

わせ、リカバリーとメンテナンスの視点で、カラダを守る製品として開発した。日々過酷なトレーニングによって体調をくずしやすいアスリートだけでなく、日ごろから体調管理を心がけるあらゆる人々の健康をサポートする。

フランス大使館と共催イベントを実施



3月28日には、フランス大使館との共催で「フランスラウンジ～フランスの美と食の文化を学ぶ～」を開催。フランス発祥のウーマンエッセンシヤルズ、ルネ・フルトレー

大学駅伝部の大後栄治監督、昨年のリオデジャネイロオリンピックの男子4×100mリレー銀メダリストの飯塚翔太選手を招きトークセッションを行った。

コスメラウンジ

「コスメラウンジ」は、世界中のラグジュアリーコスマセブランドのみを集めた会員制の美活プラットフォームである。会員は、ブランドの新製品発表会やセミナーに応募、参加できるほか、ブランドの現品やサンプルの試用、メルマガでブランドの最新情報をいち早く知ることができます。

大塚製薬では4月17日に東京・品川で記者発表会を開催。神奈川

ール、サバマソン、ジョエル・シオツコの「タッチ＆トライコーナー」に加え、各ブランドによる「ミニスピードの美へのこだわり、フィロソフィーを体感してもらつた。

ストレスオフ県ランクイング 2017を発表

メティプラス

メティプラスは、全国の20～69歳の女性約7万人を対象に「ココロの体力測定」（ストレス指数チエック）を実施。その結果を集計し、

表を行つてある。



4月18日に開催した記者発表会で2017年版の「ストレスオフ県ランクイング」を発表した。メティプラスの恒吉明美代表取締役社長は、自身が過労により自律神経のバランスを崩したことで改善していたアトピーを再発させた経験から、「肌と心はつながっている」ということを実感。肌だけではなく心のストレスオフにも着目し、ストレスオフ活動を開始した。ストレスオフ活動の一環としてストレスオフ県ランクイングの発

スをある程度保有することでストレスに強い人間を育むという考え方のもと、ストレスが無い状態ではなく、ストレスを受けても上手に解消することの出来る人が多く存在する県のこと。

「ストレスオフ県」とは、ストレスをある程度保有することとストレスに強い人間を育むという考え方のもと、ストレスが無い状態ではなく、ストレスを受けても上手に解消することの出来る人が多く存在する県のこと。

17年は、愛媛県がストレスオフ指數51・3で1位に輝き、2位の島根県44・3に7点も差をつけた。以下、3位に徳島県34・3、4位

ギリシャ・ヒオス島の スープーフードを紹介

ギリシャ・ヒオス島のヒオス・マステイハ生産者組合は4月6日、歐州連合（EU）およびギリシャ

愛媛県のストレスオフ指數を「セルフライフバランス（自分の生活ペース）」「ワークライフバランス（仕事と家庭生活）」「ソーシャルライフバランス」の三つに分けて分析すると、「セルフライフバランス」が最も高い。といふのも、愛媛県は風光明媚な土地で、サイクリングロードが整備されていることなどから、サイクリングが盛んだという。このように日常生活のなかで、自分の趣味や心身のケアを行えていることがストレスオフ指數の高い要因になつてゐるようだ。

恒吉社長は「ストレスは、肌トラブルにつながる。また、きちんとスキンケアを行うことがストレスオフにつながるということを広めて行きたい」と今後の意気込みを語った。

政府の支援のもと、『歐州 PDO 製品…貴重なしづく』と題しキャンペーンイベントを実施した。

同プロモーションキャンペーンは、日本の業界関係者や消費者に高品質でユニークなヒオス島マステイハの認知を高め、食品、化粧品、健康食品などへの応用を促進し、将来的に日々の生活に取り入れてもらうことを目的に実施。マステイハは、ヒオス島のみで生産される天然由来成分。マステイハの木の樹液が自然に固まつたもので、紀元前から伝統的に摂取されている。優れた抗菌性と抗酸化作用が認められている。ヒオス島でしか生産されていないことから、歐州の原産地名称保護制度（PDO）により保護されている。

東京・渋谷のクオーツギャラリーで行つたイベントでは、ヒオス・マステイハ生産者組合のイリアス・スマリニウディス副理事長兼研究開発部長がEUおよびギリシャ政府の共同出資による今回のキャンペーンの概要やヒオス島産マステイハの歴史や市場などを紹介した。また、イオアニス・ゲオルギアデ